

平成29年10月10日(火)
国土交通省 関東地方整備局
総務部

記者発表資料

関東地方整備局入札監視委員会 審議概要 (第二部会 第2回定例会議)

関東地方整備局入札監視委員会第二部会の第2回定例会議が、平成29年9月29日、横浜市内で開催され、工事3件、建設コンサルタント業務等2件、役務の提供等1件の入札結果が審議されました。
審議内容は別紙のとおり。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ

問い合わせ先

〈第二部会〉

国土交通省関東地方整備局
神奈川県横浜市中区北仲通5丁目57番地
横浜第2合同庁舎
電話 045-211-7413 (代)

総括調整官	はとり 羽鳥	おきむ 修	(内線5704)
契約管理官	いとう 伊藤	ようじ 洋二	(内線5880)
経理調達課長	ほりかわ 堀川	まさひろ 雅弘	(内線5870)
品質確保室長	にしや 西谷	かずひと 和人	(内線5797)

平成29年度

関東地方整備局 入札監視委員会第二部会第2回定例会議 審議概要

開催日及び開催場所	平成29年9月29日(金) 関東地方整備局 131・132会議室	
委員	露木 恵美子 (中央大学大学院 教授) 欠席 長井 宏平 (東京大学 准教授) 長 友昭 (拓殖大学 准教授)	
審議対象期間	平成29年4月1日～平成29年6月30日	
審議案件	総件数	6件
工事 一般競争入札方式		3件
	政府調達	1件
	政府調達以外	2件
建設コンサルタント業務等		2件
物品・役務		1件
委員からの意見・質問、 それに対する説明・回答等	意見・質問	説明・回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	特になし	

○ 問い合わせ先

横浜市中区北仲通5丁目57番地 横浜第2合同庁舎

電話 045-211-7413 (経理調達課)

国土交通省関東地方整備局 入札監視委員会第二部会事務局

総括調整官 羽 鳥 修

契約管理官 伊 藤 洋 二

経理調達課長 堀 川 雅 弘

品質確保室長 西 谷 和 人

意見・質問	説明・回答
<p>【報告事項】</p> <p>(1) 入札・契約手続の運用状況について</p> <p>(2) 指名停止等の運用状況について</p> <p>(3) 再度入札における一位不働状況について</p> <p>(4) 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況について</p> <p>(5) 再苦情処理について</p> <p>(6) 談合情報等の対応状況について</p> <p>(7) 事務所の平均落札率の推移状況について</p>	
<p>【事案1】</p> <p>一般競争入札方式（政府調達・港湾土木工事）</p> <p>「東京港臨港道路南北線沈埋函（4号函・5号函・6号函）製作・築造等工事」</p> <p>○1者しか入札がなかったということだが、その理由をどう考えるか。</p> <p>○総合評価の技術力の評価点が低いのではないか。</p> <p>○1号函から7号函まであって今回の工事が最後の工事だと思うが、受注者の状況はどのようになっているのか。重複して受注している者はいるのか。</p> <p>○以前と比べて落札率はどうだったのか。</p>	<p>○競争参加資格を有する者のうち入札説明書をダウンロードした者は6社でした。落札決定後に、入札説明書をダウンロードしたか競争に参加しなかった者からヒアリングを行ったところ、要件を満足する技術者を配置することが困難だったとの回答を得ています。</p> <p>○本工事の評価点は、一般的な他の工事と比較しても低い評価ではありません。一概には比較出来ませんが、先に発注している沈埋函製作築造工事と比較しましても、低い評価点ではありません。</p> <p>○今回の4号函・5号函・6号函の受注者は、五洋・東洋・新日鉄住金エンジJVとなっております。1号函については鹿島・東亜・あおみJV、2号函・3号函については東亜・鹿島・若築JV、7号函については大成・五洋・大豊JVとなっており、一部重複して受注している者も存在します。</p> <p>○落札率ですが、今回の落札率は95%です。なお、2号函・3号函につきましては、90%、1号函、7号函につきましては、それぞれ99%の落札率となっています。</p>

意見・質問	説明・回答
<p>【事案2】 一般競争入札方式（政府調達以外・港湾土木工事） 「鹿島港外港地区南防波堤被覆工事」</p> <p>○落札者の評価点が高い理由は何か。</p> <p>○本工事を工事实績で評価する理由は何か。</p> <p>○配置予定技術者の工事成績にかかる評価点がない者があるか何故か。</p> <p>○過去4年間を工事成績評価の対象としているのは何故か。</p> <p>○難易度が低いこのような工事に総合評価落札方式を適用することが適切なのか。</p> <p>○平成28年度に施工実績があっても、工事成績では評価されないのは何故か。</p>	<p>○配置予定技術者の工事成績において、地方整備局（港湾空港関係）での実績が評価されたことから、他社との間に差が生じています。</p> <p>○総合評価落札方式では、技術的工夫の余地が小さいか大きいかにより、工事实績を重視する「施工能力評価型」と技術提案を求め評価する「技術提案評価型」のいずれかを選定する二極化を行っています。この案件はブロック製作を行うだけの工事であり、工事の難易度も低く技術的工夫の余地が小さいことから工事实績を重視する「施工能力評価型」を選定しています。</p> <p>○平成24～27年度に地方整備局（港湾空港関係）の実績がなかったためです。</p> <p>○品質確保の観点から、できるだけ最新の成績で評価するとの考えによるものです。</p> <p>○予定価格が1,000万円以上であれば原則総合評価方式を適用することとしており、基準額未滿でもできる限り適用することとしています。</p> <p>○総合評価落札方式は、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する方式です。施工の良否が品質にも影響する事から、本工事においても施工能力評価型の総合評価落札方式により行うものとしたものです。</p> <p>○この工事は平成29年3月の公告です。28年度の工事成績は、データ更新に3ヵ月程度必要であり、適用の切り替えが平成29年8月1日となっているためです。</p>

意見・質問	説明・回答
<p>【事案3】 一般競争入札方式（政府調達以外・港湾土木工事） 「東京湾護岸前面活用試験工事」</p> <p>○新しい試みの工事のようで、落札率も高かった。受注者以外に施工できる業者はいるのか。 カルシア改質土を用いた施工実績は他にもあるのか。</p> <p>○落札率が99%だったが、その理由をどのように考えるか。</p>	<p>○競争参加資格を有する者のうち、入札説明書をダウンロードした者は18社でした。落札決定後に、入札説明書をダウンロードしたが競争に参加しなかった者からヒアリングを行ったところ、要件を満足する技術者を配置する事が困難だった等の回答を得ています。</p> <p>○東京湾では、過去に千葉県での施工実績がありました。なお、全国的にみれば、十数件程度の施工実績があり、本件の受注者以外にも受注しています。</p> <p>○見積参考資料を開示していますので、応札者が官積算に近い金額を算出するのは可能と思われます。</p>
<p>【事案4】 簡易公募型競争入札方式（測量・調査） 「東京国際空港周辺海域現況調査」</p> <p>○入札結果をみると、4者のうち3者の入札金額が近いが、どのように考えているか。</p> <p>○業務内容を聞く限り、高い技術が必要なのかと感ずるが、難しい業務なのか。</p>	<p>○見積参考資料を開示しており、応札者は官積算を類推できるため、調査基準価格を考えたうえで各者の利益に応じた金額を設定したものと考えられ、結果、近い入札金額になったと推測します。</p> <p>○技術的にはそれほど高いものではないと判断し、実施方針のみを評価する総合評価落札方式（簡易型）を採用しました。</p>

意見・質問	説明・回答
<p>【事案5】 簡易公募型プロポーザル方式（建設コンサルタント等） 「横浜港環境影響評価資料作成業務」</p> <p>○特定テーマの評価に対しては、求めているものを数値化することが難しいと思うが、評価する者の主観が入った評価になることはないか。</p> <p>○技術提案された内容は、積算価格に反映されるのか。</p>	<p>○評価時においては、恣意的なものを排除するために、必要箇所のマスキングや複数名以上での評価を行っています。本業務においては、当局の評価者の評価理由、配点を確認しましたが、客観性のある評価となっていると考えています。</p> <p>○本業務は、簡易公募プロポーザル方式で発注されたものであり、提案された内容を特記仕様書に反映したうえで、その費用も反映した積算を行っています。</p>
<p>【事案6】 一般競争入札方式（役務の提供等） 「直轄施工管理用カメラ等制御ソフトウェアライセンス更新」</p> <p>○入札状況をみると、業務内容に誤解があったのではと思う。なぜ、この様な入札額になったのか。</p> <p>○ソフトウェア更新という件名は、工夫した方が良かったのではないか。</p> <p>○このソフトウェアは、落札者が所有している特殊なものではないか。特殊なライセンスであるならば、競争入札に諮る必要性がないのでは無いのか。他の者が応札することは考えられることなのか。</p> <p>○リスク管理上、災害時等にソフトウェアが原因となる不具合が有ってはならないものであり、そのような案件は過度に競争性に重点を置かなくてもよいのではないか。</p>	<p>○金額の開きが大きかった者に、落札決定後にヒアリングしたところ、ソフトウェア開発費用も考慮したものであるとのことでした。</p> <p>○今後、件名を含め特記仕様書等の記載方法については、更に留意し、工夫していきたいと考えています。</p> <p>○現在使用しているソフトウェアのライセンスを持っているのは港湾保安対策機構になりますが、新たに既存のソフトウェアに置き換える等の対応できる者が存在する可能性を否定できないため競争入札としました。</p> <p>○該当となる案件につきましては、発注方法等を検討していきたいと考えています。</p>
<p>【まとめ】 本日の審議に関して、特に意見の具申及び勧告はなし。</p>	

【工事】

入札方式	工事名	工事種別	競争参加資格を 確認した者の 数	入札参加 者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位：千円)	落札率 (単位：%)	備考
一般競争入札方式	東京港臨港道路南北線沈埋函（4号函・5号函・6号函）製作・築造等工事	港湾土木工事	1	1	H29.4.13	五洋・東洋・新日鉄住金エンジ特定建設工事共同企業体	19,047,600	94.9	
一般競争入札方式	鹿島港外港地区南防波堤被覆工事	港湾土木工事	7	6	H29.5.15	株式会社 鹿島企業	30,067	90.3	
一般競争入札方式	東京湾護岸前面活用試験工事	港湾土木工事	1	1	H29.6.16	東亜建設工業 株式会社	50,220	99.8	

【建設コンサルタント業務等】

入札方式	業務名	業種区分	競争参加資格を 確認した者の 数	入札参加 者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位：千円)	落札率 (単位：%)	備考
簡易公募型 競争入札方式	東京国際空港周辺海域現況調査	測量・調査	4	4	H29.4.11	株式会社 エコー	28,296	81.5	

入札方式	業務名	業種区分	手続への参加資格 及び業務実施上の 条件を満たす参加 表明書の提出者数	提案書提 出者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位：千円)	落札率 (単位：%)	備考
簡易公募型プロポー ザル方式	横浜港環境影響評価資料作成業務	建設コンサルタント等	5	5	H29.6.12	中電技術コンサルタント 株式会社	13,802	99.3	

【役務の提供等】

入札方式	業務名	業務分類	競争参加資格を 確認した者の 数	入札参加 者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位：千円)	落札率 (単位：%)	備考
一般競争入札方式	直轄施工管理用カメラ等制御ソフトウェアライセンス更新	役務の提供等	2	2	H29.4.3	特定非営利活動法人 港湾保安対策機構	1,685	100.0	